

## ハーバード大学 T.H.Chan 公衆衛生大学院 (HSPH) との交流

### (1) 武見プログラム視察

平成 30 年 6 月 8 日、道永麻里常任理事がハーバード大学公衆衛生大学院 (HSPH) 武見国際保健プログラムの視察を行った。ジェシー・バンプ事務局長との面談では、平成 31 年 6 月に更新を迎える覚書、フェローの応募のあり方、応募者の地域バランスについて議論するとともに、本会に対する継続的な支援が求められた。また、インド、トルコ、ナイジェリア、ブラジル、韓国、日本からの武見フェロー 7 名による研究内容の説明を受け、それぞれにコメントを述べた。フェローとの懇親会では、270 名を超えるフェローの連携のあり方について意見交換を行った。さらに、医学部及び大学関連病院における日本人研究者との懇談では、留学期間における研究活動と診療時間のバランスを帰国後保てるようなポスト確保の困難という課題について言及があった。

### (2) 武見フェロー帰国報告会

平成 30 年 7 月 24 日、2017 - 2018 年度の武見フェローである武藤剛氏（順天堂大学医学部衛生学講座）、國枝美佳氏（東京大学大学院医学系研究科国際地域保健学教室客員研究員）による帰国報告会が行われた。日医役員、日本製薬工業協会、米国研究製薬工業協会、武見フェロー OB、日医総研研究員ら約 70 名が出席した。

### (3) 日本人武見フェローの選考

平成 31 年 2 月 22 日、武見フェロー選考委員会において 2 名の候補者を選考し、面接を経て武見プログラムに推薦した。期間は 2019 年 8 月から 2020 年 6 月までの 11 カ月間である。